



防犯ふくおか

発行編集

公益社団法人 **福岡県防犯協会連合会**
 〒812-8576 福岡市博多区東公園7番7号
 福岡県警察本部内
 TEL 092(633)3221
 ホームページ <http://www.fukuboren.com/>
 印刷 白木メディア株式会社
 TEL 092(623)8355

子どもの防犯対策 大切な子どもを犯罪被害から守りましょう!

毎年5月は、子どもたちが学校生活にもなれ、親の目を離れ、子ども同士で行動することが多くなり、活動的になります。子どもが犯罪被害に遭わないため、家族や地域で見守るとともに、子ども自身にも防犯についての意識を高めることが重要です。

保護者の皆さんへ!防犯のポイントを教えましょう!

- 子どもの通学路を知っていますか。
- 誰と、どこで遊んでいるか知っていますか。
- 近くに、水路や濠があり、転落のおそれはありませんか。
- 防犯ブザーなど防犯グッズを持たせて、いつでも使用できるようにしていますか。



- 子どもの行動範囲を把握する。**
よく遊びに行く場所や友達の家などを把握しておきましょう。
- 近所の危険な場所をチェックする。**
危険な場所やいざとなったら駆け込む場所(子ども110番の家など)をチェックしておきましょう。
- あいさつをする。**
親子で近所の方に顔を覚えてもらいましょう。
- 外出時は誰とどこで遊ぶのかを伝えさせる。**
行く先と帰宅する時間も決めておきましょう。
- 防犯グッズを持たせる。**
防犯ブザーの電池の確認など、いざとなったらすぐに使えるようにしておきましょう。
- 留守番時のルールを決める。**
「来訪者が来て出ない」「留守番電話にしておく」など、家庭でのルールを決めておきましょう。
- 繰り返し教える。**
知らない人にはついて行かないなど、不審者対応策について繰り返し教えましょう。

～こんな声かけに注意しましょう!～

- 「道を教えて」「この場所に案内して?」
- 「お母さんが呼んでいるよ」「学校の先生が呼んでいるよ」「送ってあげよう」
- 「お母さんが病院に運ばれたから一緒にいこう」
- 「お菓子をあげるよ」「ゲーム機をあげるよ」
- 「写真をとらせて」等



～危険な場所には近づかないようにしましょう!～

- 公園の木がたくさんあるところやトイレの裏
- 塀や壁に囲まれた場所
- 空家、人が住んでいないような建物
- 人や車があまり通っていない道路
- ゴミが放置され、落書きがいっぱいの場所

防犯協会では、毎年、県内全小学校の新一年生を対象に、被害防止ステッカーを配布して、児童に注意を呼びかけています。

子どもの犯罪被害防止のためのDVDを制作しました。「きけんからじぶんをまもろう!」～コスモたんと学ぶ防犯～



コスモス・ネットワークは、子どもが被害に遭う犯罪が後を絶たないことから、被害防止を図るためのDVDを制作しました。子どもたちに日常生活の中にある危険をいち早く察知し、危険から逃れる方法を学ぶものです。県内の全小学校及び各警察署に配布しています。

想定1: 学校から帰るとき

- ★車に乗った見知らぬ人からの道を尋ねられた場合の対応要領
- ★学校帰りに気をつける危険な場所

想定2: 外で遊んでいるとき

- ★カメラマン風の男から「写真を撮らせて」と言われた場合の対応
- ★遊ぶときに気をつける危険な場所

想定3: 家に帰ってきたとき

- ★オートロックドアを開けているとき、玄関ドアを開けているとき
- ★エレベーターに乗るときの防犯ポイント

想定4: 留守番しているとき

- ★留守番時に誰か訪ねてきた場合の対応要領
- ★留守番時の家庭でのルールづくり

子ども・女性安全安心ネットワークふくおか(通称:コスモス・ネットワーク)
 官民一体となって子どもや女性に対する性犯罪の被害防止に取り組む団体で、平成21年7月設立。県、県警、福岡市、北九州市、県防犯協会、民間企業等で構成、防犯セミナーや広報啓発活動等を実施。

児童虐待から子どもを救おう!! 児童虐待の問題は、社会全体で早急に解決しなければならない問題です。

平成25年の全国の警察が摘発した18歳未満への児童虐待の検挙人員は、482人で前年に比べ4人減少しています。また、被害児童は475人で、1人減少していますが、依然として高水準で推移しています。

県内では、検挙人員は10人で、前年と比べ14人(-58%)減少し、被害児童は10人で同じく14人(-58%)減少しています。

特異事例

昨年の6月下旬、母親と知人の男は、1歳児を4時間にわたり、車内に放置したとして、保護責任者遺棄容疑で逮捕されました。2人は、カラオケ店駐車場で、エンジンをかけたまま乗用車内に1歳児を置き去りにして、近くのパチンコ店でパチンコをしていたものです。

★あなたの「**通告・通報**」が児童虐待から子どもたちを救います。児童虐待の疑いを感じたら、最寄りの児童相談所、福祉事務所、警察又は交番等に連絡をお願いします。

「児童相談所全国共通ダイヤル」

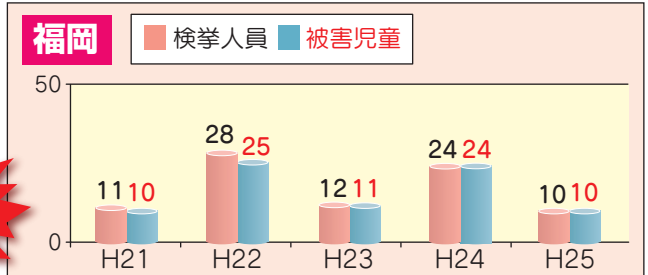
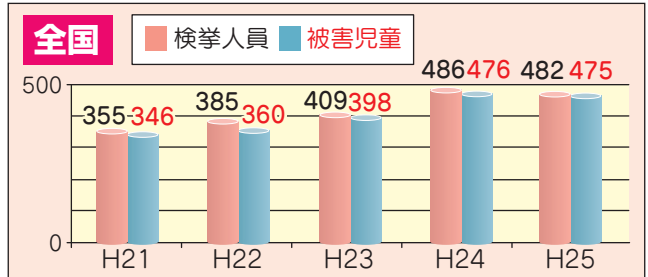
- 24時間対応(匿名でOK!)
- お近くの児童相談所に電話をおつなぎします。



0570-064-000

緊急の場合は、**最寄りの警察署** または **110番**

児童虐待事件の検挙人員及び被害児童数の推移



ねらわれています!
高齢者のみなさん
気をつけてください!!

レターパック **宅配便**

で送金させる手口が急増しています。

レターパック、宅配便で送金を要求してくるのは詐欺です。「おかしいな」と思ったら、身近な人に相談するか、警察に通報しましょう!



レターパックで郵送した事件

- 北九州在住の高齢者(女性)宅に「ゴールド積立定期預金募集案内」というパンフレットが届き、2人の男から「パンフレットは特別な人だけに送られるものなので譲って欲しい」という電話があった。
- 女性がパンフレットの会社に電話をすると「利率が良い商品で特別な人だけに案内している」と言われ、儲かると思った女性は5回にわたり、**レターパック**で計3,700万円を指定された郵便局に郵送してしまった。

宅配便で送金した事件

- 福岡市内の高齢者(女性)宅に「生活相談センター職員」などを名乗る男が次々に電話し、出資を持ちかけた。女性は聞き流していたが、出資先の社員を名乗る男から「不正な名義貸しでボランティアの男が逮捕された。あなたが逮捕されないためにはお金が必要」と言われた。
- 不安になった女性は、男の指示に従い、5回にわたり**コンビニから宅配便**で計4,500万円を指定された住所に送金してしまった。

悪質なCO2排出権取引の投資業者に注意!!

具体的な手口事例

突然「今値上がりしているよい商品がある。」と業者から電話があり、後日、自宅訪問を受け、CO2排出権取引の勧誘をされた。その際、「私たちのアドバイスどおりにすれば、絶対に損はしない。」「必ず儲かる。」などと言われ、信用してしまった。数回にわけて約600万円を支払ったが、その後「値段が下がった。」などと連絡があり、これまで支払ったお金が全てなくなった。

犯行を未然に防ぐポイント

- 1 取引の仕組みがわからなければ、契約しないこと
CO2排出権取引は、ハイリスクで複雑な取引であるので、知識や経験のない一般消費者は絶対に手を出さないようにしましょう。
- 2 電話や訪問を受けてもはっきり勧誘を断ること
業者に話をいったん聞いてしまうと、結果的に不本意な高額取引をさせられてしまうケースも多いので、十分に注意しましょう。
- 3 出来るだけ早く警察・消費生活センターに相談すること。

不本意な契約をしてしまったら、特定商取引法によるクーリング・オフが可能な場合もあるので、できるだけ早く相談するようにしましょう。



「春日・大野城・那珂川防犯協会」
が発足しました!

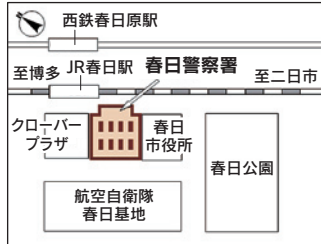
本年4月1日、筑紫野警察署の分割に伴い、春日警察署が開庁しました。これに併せて、筑紫地区防犯協会も分割し、新たに「春日・大野城・那珂川防犯協会」として発足しました。分割後の筑紫野警察署内の防犯協会は、「筑紫野・太宰府防犯協会」に改称しました。

筑紫野警察署・筑紫地区防犯協会

分割

●春日警察署
●春日・大野城・那珂川防犯協会
〔担当区域〕
春日市、大野城市、筑紫郡那珂川町
〔所在地〕春日市原町3-1-21
春日警察署内
☎092-572-0561

●筑紫野警察署
●筑紫野・太宰府防犯協会(改称)
〔担当区域〕
筑紫野市、太宰府市
〔所在地〕筑紫野市上古賀町1-1-1
筑紫野警察署内
☎092-923-9684



「福岡市防犯のまちづくり
フォーラム2014」の開催
～犯罪のない安全で住みよいまち「ふくおか」の
実現を目指して～

福岡市は、4月1日から「福岡市犯罪のない安全で住みよいまちづくり推進条例」を施行することに併せて、3月21日(金)、博多区千代の「パピヨン24・ガスホール」において、福岡商工会議所、福岡市、福岡県警察(福岡市防犯ボランティア支援実行委員会)主催、県防犯協会共催による、「防犯のまちづくりフォーラム2014」が開催されました。

主催者を代表として福岡商工会議所の末吉紀雄会頭によるあいさつに始まり、第1部は、福岡市から「条例」の制定経緯、概要説明が行われ、引き続き、NPO法人 日本ガーディアン・エンジェルズ理事長 小田啓二氏による 演題「防犯のまちづくりの推進に向けて」の基調講演が行われました。

第2部は、同実行委員会の事業として、活動費の助成を受けている防犯ボランティアのうち、6団体による「福岡市防犯ボランティア支援事業」活動事例発表が行われました。

最後に、大野福岡副市長による総括したあいさつがあり、盛況のうちに閉会しました。

参加者は、犯罪のない安全で住みよいまちづくりを推進するため、決意を新たにしました。



(基調講演)



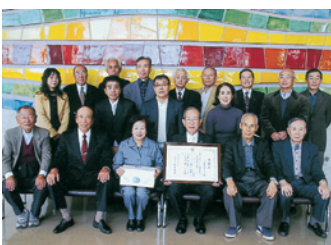
(活動事例発表)



特に、夏休みのシンナー防止パトロールには、関係団体も合わせて100名以上が参加するなど、地域一丸となった活動を展開しています。
地域の安全・安心のため、これからも地域に根ざしたパトロール活動を推進していきたいと考えています。

私たちのパトロール隊は、「健康、見守り、まちづくり」をスローガンに、校区内においてパトロール活動を行っています。
活動内容は、毎月2回、約30名の隊員が校区内を4コースに別れてパトロールを行い、夏休み、冬休みには夜間パトロールも行っています。

- ◎団体名 沿校区生活安全パトロール隊
- ◎活動地区 小倉南区沿小学校区
- ◎活動内容等



活動に当たっては、「できることを、無理せず、楽しく、仲良く、生き生きと続けること」を合言葉としています。
また、青少年健全育成に関心をもち、警察署と連携した非行防止クリーンアップ活動など、平成18年から市民ボランティアとして、「安全安心いとしま協働ネットワーク」に貢献できればと活動を続けています。
これまでの活動に際し、国土交通省、県、市及び事業所各位のご協力に感謝いたします。

「気持ちをひとつに町をより美しくしたい」、私たちの団体は、糸島地域を愛する人々が集結して平成10年に発足し、団員は29名で平均年齢は65歳です。
ごみゼロ、声かけ(あいさつ、笑顔、交わすことば)、児童と地域の見守り、花いっぱい(花暦)、モラルとマナーのアップで安全安心のまちづくりの意識向上を常に目指しています。

- ◎団体名 ごみゼロ青春探検隊いとしま
- ◎活動地区 糸島地区
- ◎活動内容等

地域のか
力
を
つな
ぎ
ま
ち
を
よ
く
す
ま
い
ま
す

防犯ボランティア団体の紹介
(ペンリレー)

